



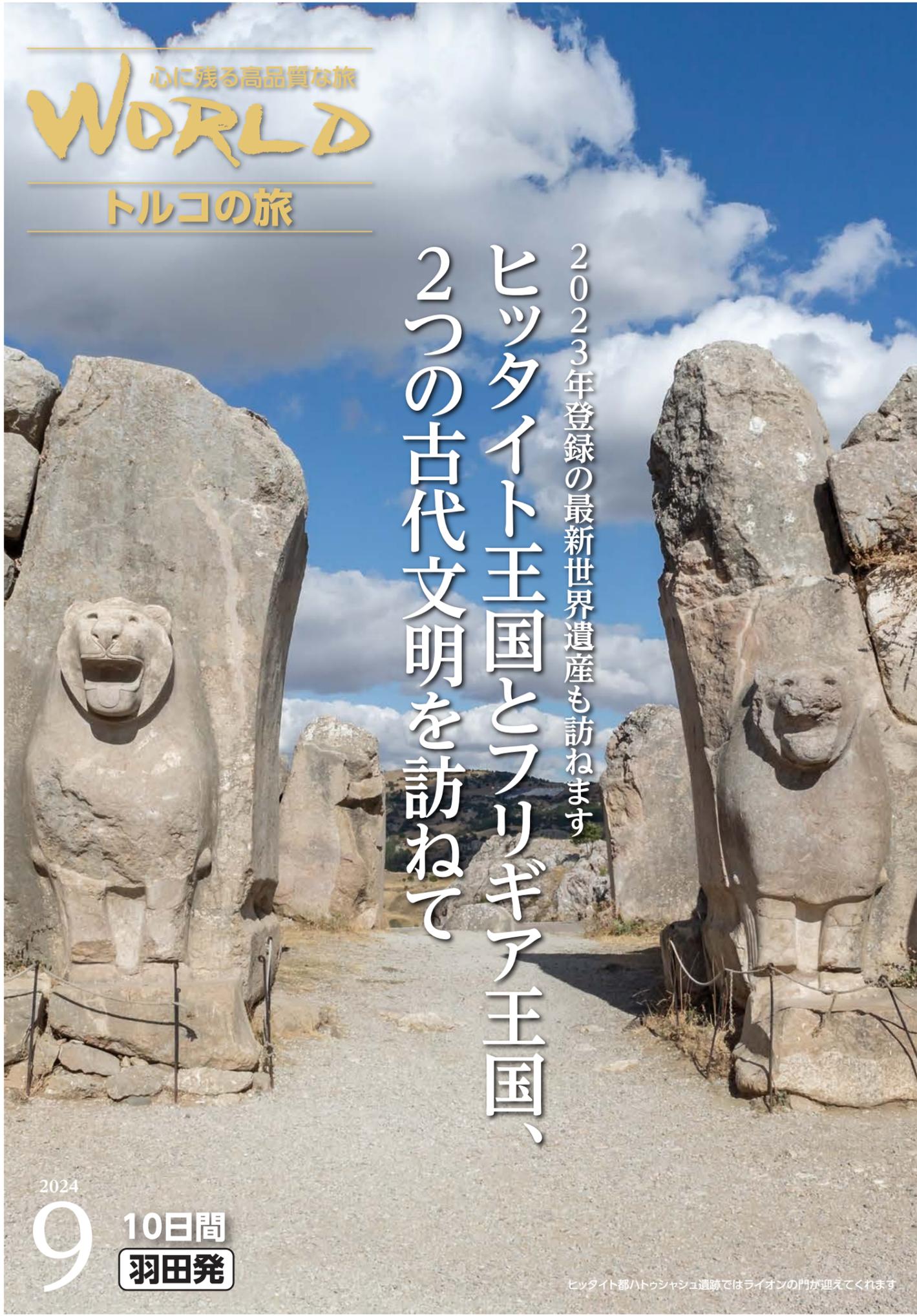
アナトリア文明博物館 ヒッタイト室



カマン・カレホック遺跡



ハトゥシャシュ遺跡のスフィンクス門



# 心に残る高品質な旅 WORLD トルコの旅

2023年登録の最新世界遺産も訪ねます  
ヒッタイト王国とフリギア王国、  
2つの古代文明を訪ねて

## 「心に残る感動の旅を」ワールド航空サービスは、旅の安心を最優先します。



**連泊中心のゆとりある日程です**  
これまで弊社ツアーはゆとりある日程を心がけてきましたが、現地での突発的な問題発生や、万が一の事態にも対応できるように連泊主体のさらにゆとりある日程を設定しております。



**イヤホンガイド利用でソーシャルディスタンスを確保**  
観光の際にはイヤホンガイドシステムを利用し、お客様、添乗員、ガイド間の密状態を避けます。



**バス座席は1名様あたり、2席以上をご用意**  
バスの乗車率を50%以下に。1名様につき2席以上の席をご用意いただく等、十分な間隔を空けてご旅行いただけます(一部地域を除きます)。



**必ず「海外旅行保険」へご加入ください。**  
現地で新型コロナウイルスに罹患し、延泊などが必要になった場合、当社取扱いの海外旅行保険でご本人の宿泊費用や日本帰国のための航空券代が補償されます。また国によっては加入が義務づけられているところもあります。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

### ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

- 旅行契約の成立  
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。
- 旅行代金のお支払い  
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。
- お支払い対象旅行代金  
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。
- 旅行代金に含まれるもの  
(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
  - ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
  - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
  - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
  - ④ 食事の料金(機内食は除く。)&及び税・サービス料金
  - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
  - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
  - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
  - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
  - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通行税、同空港利用料
  - ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの
- (2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。
- 旅行代金に含まれないもの  
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
  - (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
  - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
  - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
  - (4) お1人部屋を使用される場合の1室1名利用追加代金
  - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
  - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
  - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)
- お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)
- クルーズ旅行における寄港地上陸観光  
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。
- 航空機について  
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。
- 時間帯の目安について  
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

- 日程表中のマークについて  
■観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ㊦=ユネスコ世界遺産  
■お食事：■=朝食 ㊦=昼食 タ=夕食 ㊦=機内食 □=食事なし  
㊦=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めな食事です)  
■乗り物：✈=航空機 🚗=バス 🚆=列車 🚲=自動車 🚢=船  
㊦=ロープウェイ
- 本パンフレットの掲載写真と地図について  
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを伝えるだけでなく、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを伝えるに役立つためのものです。
- 旅行契約の解除・払戻しについて  
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を発着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本出発時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を発着地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

- (注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。
- (注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。
- (注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。
- 旅行条件・旅行代金の基準  
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年2月1日現在の運賃・料金を基準としております。

WEBもどうぞ **ワールド航空**   <https://www.wastours.jp>

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)  
**ボンド保証会員** **旅行業公正取引協議会 会員**

- **東京支店** TEL: 03-3501-4111  
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- **大阪支店** TEL: 06-6343-0111  
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣
- **名古屋支店** TEL: 052-252-2110  
名古屋市中区栄3-14-7 RICO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗
- **九州支店** TEL: 092-473-0111  
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍倍ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- **札幌支店** TEL: 011-232-9111  
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- **藤沢支店** TEL: 0466-27-0111  
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパールビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

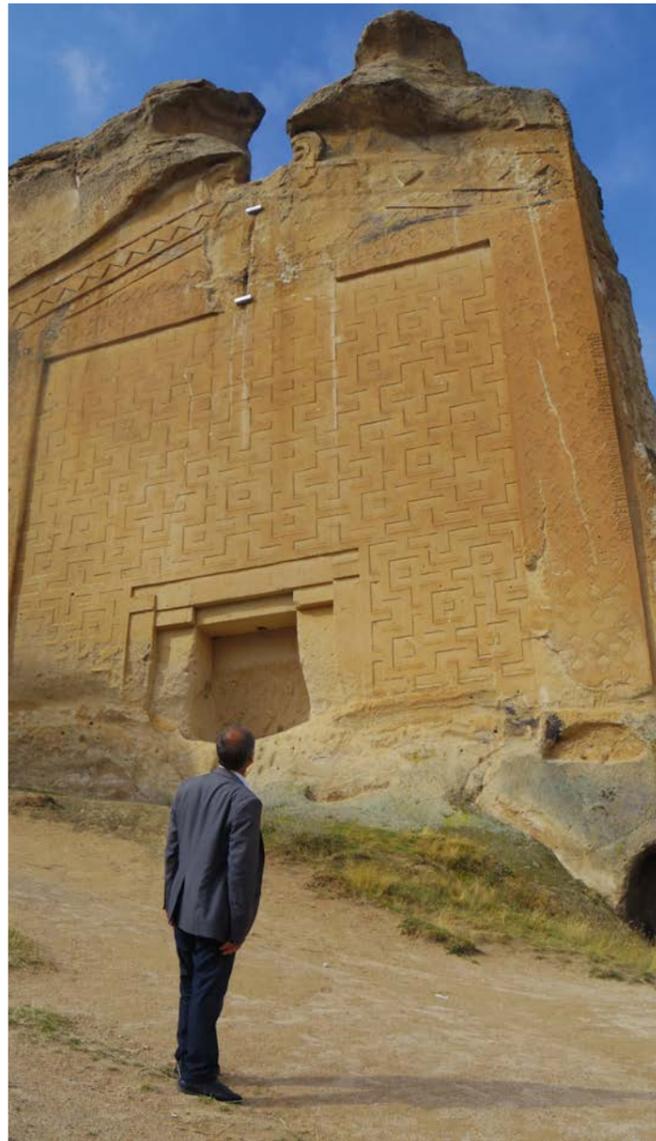
※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長登録旅行業201号

2024  
**9** 10日間  
**羽田発**

ヒッタイト都ハトゥシャシュ遺跡ではライオンの門が迎えてくれます

## 2023年登録の最新世界遺産も訪ねます

# ヒッタイト王国とフリギア王国、 2つの古代文明を訪ねて 10日間



「王様の耳はロバの耳」で知られるミダス王のモニュメント（添乗員撮影）

### ツアープランナーより

トルコといえばイスタンブール＝オスマン帝国のイメージが強くありますが、東西文明の十字路であるそこは、さらに深い歴史を持ちます。そのおもな舞台がアジア側の半島を指すアナトリアです。このツアーでは、鉄器と馬の使用で知られるヒッタイトの都を訪ね、ヒッタイトより前の最古の鉄器が見つかったカマン・カレホックでは、遺跡付属の研究所の特別見学にご案内します。またヒッタイト後に成立したフリギア王国の都ゴルディオン、オスマン帝国へとつながるトルコの礎を築いたセルジューク朝時代の木造モスクも訪ねます。この2つは2023年に世界遺産に登録されたばかり。今まさにトルコで注目を集めているのが、アナトリアなのです。掘っても掘っても歴史が現れてくる、トルコの奥の深さを体感できる充実の旅にご案内します。

### ここにご注目。旅のポイント

- 1 日本隊が発掘したカマン・カレホック遺跡付属の研究所の特別見学にご案内します。
- 2 2023年に登録されたトルコの新しい世界遺産へご案内します。
- 3 世界遺産ヒッタイト王国の都ハトゥシャシュを訪ねます。

### 世紀の発見の現場へ

#### カマン・カレホック遺跡研究所の特別見学

1979年、三笠宮崇仁親王殿下の発意により財団法人中近東文化センターが建設され、その付属機関「日本アナトリア考古学研究所」が中央アナトリアのカマンに置かれました。その研究所の所長、大村幸弘(おおむらさちひろ)さんが中心となって発掘を進めてきたのが、カマン・カレホック遺跡です。2009年に世界最古の

鉄器が、2017年には世界最古級の鉄の塊がこの遺跡から発掘され、大きな話題となりました。製鉄の起源はヒッタイトとする通説が覆るかもしれない世紀の発見といわれています。カマン・カレホック遺跡付属の研究所と、隣接して築かれた日本庭園の特別見学にご案内します。



研究が今も続けられています ©トルコ共和国大使館・文化広報参事官室

### 古代エジプトと覇権を争ったヒッタイトの都を探訪

紀元前1000年頃、アナトリアに強大な国を築いたのが、ヒッタイト人です。ツアーではヒッタイト王国の首都として栄えたハトゥシャシュ遺跡を見学します。現在もライオンの門、スフィンクスの門が残され、当時の姿を知ることができます。その周

辺にあるヤズルカヤ遺跡やアラジャホック遺跡にも足を延ばします。3000年以上遡る遺跡なので、建物などは残されていませんが、とりわけ前者の「大ギャラリー」、「小ギャラリー」と呼ばれる美しいレリーフは必見です。



ハトゥシャシュ遺跡の見事なレリーフ



ヤズルカヤ遺跡の見事なレリーフ

### 新世界遺産① フリギア王国の都ゴルディオン

フリギアはヒッタイトの滅亡後、紀元前8世紀にアナトリアで権勢を誇った王国です。ゴルディオンはその政治、文化の首都でした。当時の建物跡やミダス王の墳墓などが残されています。ミダス王は童話で有名な「王様の耳はロバの耳」の王様です。また手で触れるものを黄金に変えてしまう伝説でもよく知られています。墳墓の墓室は現存する世界最古の木造建築ともいわれ、フ

リギアの文明を解明するための貴重な遺産が数多く保存されていることから、ゴルディオン遺跡は2023年に世界文化遺産の登録を果たしました。またエスキシェヒル連泊時にはフリギア渓谷と呼ばれる、フリギア人の遺跡群へ足をのびします。ライオンのレリーフで有名なアスラントシヤやミダス王のモニュメントで知られるヤズルカヤは必見です。



ゴルディオン遺跡 ミダス王の墳墓



ライオンのレリーフで有名なアスラントシヤ

### 新世界遺産② セルジューク朝時代の多柱木造モスク

2023年、ゴルディオン遺跡に続いて世界遺産に新たに登録されたのが、トルコ初の一連の世界遺産となった「中世アナトリアの木造多柱式ジャーミー」です。5つの建築が登録され、ツアーではアンカラのライオンの隠れ家を意味を持つアルスランハネ・ジャーミー（モスク）と、シプリヒサルの大（ウル）ジャーミー（モスク）を訪ねます。共通しているのは、木造の平らな天井と木造の多柱から成る構造です。シプリヒサルのものは67本もの柱で屋根を支え

ています。中央アジアの遊牧時代にトルコ系民族が使っていたテントの姿に似ています。幾何学模様や花柄があしらわれた説教台は傑作といわれ、細かな手仕事も見ものです。



アンカラのアルスランハネ・ジャーミー（視察時撮影）

### アナトリア最古の風光明媚な町アマサヤを散策

アマサヤは険しい岩山に囲まれた渓谷に開けた町です。紀元前3世紀に遡るポントス王国の首都であり、アナトリアで最も古い町のひとつに挙げられます。岩山にはアマサヤ城と岩窟墳墓が見られ、川に沿ってセルジューク、オスマン朝時代の昔ながらの家並みが残されています。広く知られた町ではありませんが、歴史が深いうえに町並みも大変絵になるアナトリアでぜひ訪ねたい町です。



アマサヤでは岩山と川、そのほとりに木造家屋が立ち並び独特の風景を見せてくれます

### ご宿泊ホテル

- **チョルム：アニタ・ホテル**  
※シャワーのみの客室となります。
- **アンカラ：ヒルトンSA**  
市内トッナル・ヒルミ地区にあるアメリカンタイプのホテル。
- **エスキシェヒル：ラマダ・プラザ・バイ・ウィングダム・エスキシェヒル**

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

※**ホテルの★の数の記載に関して**  
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を保証するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせた可能な限り快適なホテル選定を心がけております。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ

ツアーコード：ME180T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港集合・10日間】 9月11日(水)	エコノミークラス利用 ¥498,000	ビジネスクラス利用 ¥1,018,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用（往路：羽田→イスタンブール間/復路：イスタンブール→成田間）		
燃油サーチャージ別途目安：¥87,200/2月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21:55発→	夜、羽田空港より航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:05着 07:00発→ アンカラ08:10着 チョルム13:00着	着後、航空機を乗り換え、アンカラへ。その後、バスにてチョルムへ。午後、ヒッタイト遺跡の展示が充実した● <b>チョルム博物館</b> を見学します。 <b>【2連泊】(チョルム泊)</b> 機屋夕	
3	チョルム (アマサヤ)	午前、バスにて河岸の美しい景観とオスマン朝、セルジューク朝の建築の宝庫 <b>アマサヤ</b> へ。着後、古い建物が並ぶ○ <b>旧市街</b> 、● <b>アマサヤ博物館</b> などを見学します。 <b>(チョルム泊)</b> 朝屋夕	
4	チョルム08:30発→ ハトゥシャシュ遺跡 アンカラ17:30着	午前、バスにてヒッタイト時代よりさらに古い王墓が発見された● <b>アラジャホック遺跡</b> の見学へ。その後、聖地● <b>ヤズルカヤ遺跡</b> 、ヒッタイトの首都が置かれた● <b>ハトゥシャシュ遺跡</b> などを訪ねます。午後、バスにてアンカラへ。 <b>【3連泊】(アンカラ泊)</b> 朝屋夕	
5	アンカラ (カマン・カレホック遺跡特別見学)	午前、カマンとその周辺の観光にご案内します。1986年以降、三笠宮殿下らの努力によって発掘調査が進められてきた日本アナトリア考古学研究所が発掘作業を進めている、○ <b>カマン・カレホック遺跡</b> 、● <b>考古学研究所付属博物館</b> 、● <b>日本庭園</b> などの特別見学にご案内します。 <b>(アンカラ泊)</b> 朝屋夕	
6	アンカラ	午前、ミニバスにて● <b>アナトリア文明博物館</b> へご案内します。フリギア王国の出土品を中心に見学します。その後、○アンカラ城、● <b>アルスランハネ・ジャーミー</b> を訪ねます。午後、アンカラ旧市街に残るローマの遺構めぐりへ。○浴場跡、ローマ皇帝の宮殿跡に建てられた○ <b>ハジャー・バイラム・ペリーモスク</b> などへご案内します。 <b>(アンカラ泊)</b> 朝屋夕	
7	アンカラ08:00発→ ゴルディオン遺跡 シプリヒサル エスキシェヒル15:00着	午前、バスにてエスキシェヒルへ向かいます。途中、フリギア王国の都として栄えた● <b>ゴルディオン遺跡</b> では「 <b>ミダス王の墳墓</b> 」や城塞・住居跡を見学します。その後、シプリヒサルへ。● <b>ウル・ジャーミー</b> を見学します。午後、エスキシェヒルにて <b>旧市街の散策</b> をお楽しみください。 <b>【2連泊】(エスキシェヒル泊)</b> 朝屋夕	
8	エスキシェヒル (フリギア渓谷の遺跡群) (アイザノイ遺跡)	午前、ヒッタイト滅亡後に隆盛を誇ったフリギア人の遺跡群「 <b>フリギア渓谷</b> 」の遺跡を訪ねます。巨大な墳墓が残された○ <b>アスラントシヤ</b> 、ミダス王のモニュメントが残された○ <b>ヤズルカヤ</b> などをご覧いただけます。午後、保存状態の良い、ハドリアヌス帝時代の● <b>アイザノイ遺跡</b> を訪ねます。 <b>(エスキシェヒル泊)</b> 朝屋夕	
9	エスキシェヒル08:26発→ イスタンブール10:57着 15:50発→	午前、高速列車にてイスタンブールへ(注)。着後、バスにてイスタンブール空港へ。午後、航空機にて帰国の途へ。 <b>(機中泊)</b> 機□機	
10	成田空港08:55着	午前、成田空港に到着後、解散。 <b>機□□</b>	

(注) 鉄道のスケジュールは変更となる場合があります。

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。
----------	--	-------------------------------

### ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食7回、夕食7回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスサポート必要残存有効期間：入国時150日以上 ■バスサポート査証未使用欄：1ページ以上必要

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。